



User Support Tool

ー操作ガイドー



User Support Tool とは……？

User Support Tool は、ファームウェアを更新するためのユーティリティソフトウェアです。本書では、User Support Tool を使用して、製品本体のファームウェアを更新する方法を解説しています。ご使用前に必ず本書をお読みください。

1

準備する

- 1-1 必要なシステム環境 p. 1
- 1-2 ファームウェア更新前の確認と準備 p. 2

2

更新／確認する

- 2-1 User Support Tool を起動する p. 4
- 2-2 本体をダウンロードモードに切り替える p. 8
- 2-3 ファームウェア更新を実行する p. 9
- 2-4 本体のファームウェアバージョンを確認する p. 11

3

困ったときには

- 3-1 ファームウェアの更新中に USB ケーブルまたは LAN ケーブルが抜けてしまった p. 13
- 3-2 ファームウェアの更新開始後に白紙が排紙された、または不明なデータがプリントされた p. 13
- 3-3 エラーメッセージが表示された p. 13

1 準備する

1-1 必要なシステム環境

User Support Tool を利用するには、次のシステム環境が必要です。

● ソフトウェア

下記のいずれかの OS が必要です。

- Microsoft Windows 2000 Server/Professional 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版 *
- Microsoft Windows Server 2003 日本語版 *
- Microsoft Windows Vista 日本語版 *

* 32 ビットプロセッサバージョンのみ

● ハードウェア

- 上記ソフトウェアに記載された OS が動作するコンピュータ
- 100BASE-TX/10BASE-T のネットワーク接続に対応しているか、または、USB ポートが装備されているコンピュータ
- メモリ（RAM）：32 MB 以上
- ハードディスクの空き容量：100 MB 以上
- ディスプレイ
 - 解像度：640 × 480 ピクセル以上
 - 表示色：256 色以上

1-2 ファームウェア更新前の確認と準備

ファームウェアを更新する前に、次の手順にしたがって、製品本体の状況確認、および、準備を整えてください。ファームウェアの更新は、USB 接続、または LAN 接続されているコンピュータから行います。

● 宛先表の情報をエクスポート／プリントする

重要

ファームウェアの更新に失敗した場合は、登録済みの宛先表の情報が失われる可能性があります。ファームウェアの更新を実行する前に、必ず宛先表の情報をエクスポートするか、プリントしてください。

メモ

- LAN 接続時に、リモート UI を使って宛先表の情報をエクスポートしたり、エクスポートしたデータを取り込む（インポートする）手順については、本体付属のユーザソフトウェア CD-ROM に収録の「操作ガイド（総合編）」を参照してください。
- USB 接続の場合は、グループダイヤルリスト、短縮ダイヤルリスト、ワンタッチダイヤルリストをプリントしておいてください。プリント方法については、本体付属のユーザソフトウェア CD-ROM に収録の「操作ガイド（総合編）」を参照してください。

● 本体の状況確認／準備をする

確認 1：USB クラスドライバがインストールされている（USB 接続の場合のみ）

CARPS2 プリンタドライバ、もしくはファクスドライバがインストールされていれば、USB クラスドライバもインストールされています。CARPS2 プリンタドライバ、もしくはファクスドライバがインストールされていない場合は、本体に付属の「スタートアップガイド」を参照してインストールしてください。

確認 2：実行／メモリランプが点灯または点滅していない

本体の操作パネルの実行／メモリランプが点灯または点滅していないことを確認します。点灯または点滅している場合は、すべての作業（コピー、プリント、ファクス送受信など）が終了するまで待ってください。

確認 3：エラーランプが点灯または点滅していない

本体の操作パネルのエラーランプが点灯または点滅していないことを確認します。エラーランプが点灯または点滅している場合は、本体のディスプレイのエラーメッセージを確認し、本体に付属の「操作ガイド（基本編）」を参照してエラーを解消してください。



確認 4：ファームウェア更新に使用しないケーブル類を取り外す

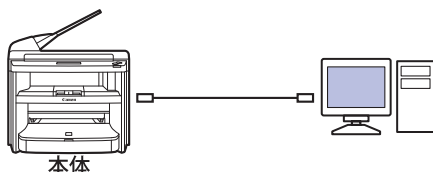
本体の電源を切り、電源コードを含むすべてのケーブルを本体から取り外します。
次に電源コードを本体に接続し、本体の電源を入れて待受状態に戻るまで待ちます。

確認 5：コンピュータと本体が接続されている

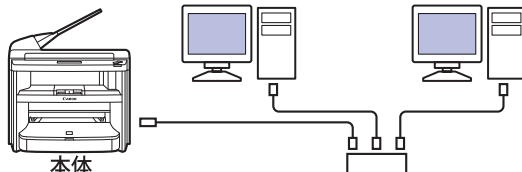
コンピュータを再起動します。再起動後、USB ケーブルまたは LAN ケーブルで本体とコンピュータを接続します。

USB ケーブルまたは LAN ケーブルの接続方法の詳細については、本体に付属の「スタートアップガイド」を参照してください。

USB ケーブルで接続する場合



LAN ケーブルで接続する場合



重要

- ファームウェアの更新中に他のコンピュータやアプリケーションから本体に対する通信（プリントなど）を行うと、重大なエラーが発生する場合があります。また、ファームウェアの更新中は、本体の電源を切ったり、USB ケーブルや LAN ケーブルを外したりしないでください。

▼エラーを防ぐために……

- USB ケーブルで接続する場合は、LAN ケーブルを取り外してください。
- LAN ケーブルで接続する場合は、USB ケーブルを取り外してください。
- ファクスを使用している場合は、本体に接続している電話線ケーブルを取り外してください。
- ファームウェアの更新は、他のコンピュータなどからの影響を受けない、USB 接続で行うことをお勧めします。**
- USB 接続の場合は、接続エラーの恐れがあるので USB ハブを使って USB ケーブルを接続しないでください。
- LAN ケーブルで接続する場合は、ファームウェアの更新中にプリントなどを行わないでください。
- 重大なエラー（電源を入れても本体が立ち上がらない状態など）が発生した場合は修理が必要となります。

2 更新／確認する

2-1 User Support Tool を起動する

ファームウェアを更新するときは、最初に User Support Tool を起動して、アップデート対象の本体を選択します。

⚠ 注意

ファームウェアの更新中に以下のことは行わないでください。重大なエラーが発生する場合があります。

- ・電源を切る
- ・インタフェースケーブル（USB ケーブルまたは LAN ケーブル）を抜く
- ・他のコンピュータやアプリケーションからのプリンタに対する通信（プリントなど）*

* ネットワーク環境でファームウェアを更新する場合は、他のユーザからプリントなどが行われないように注意してください。

👤 重要

ファームウェアの更新中は、絶対に本体の電源を切らないでください。

📝 メモ

- ・ここでは、Windows XP の画面例で手順を説明します。
- ・画面の内容は実際の表示と異なる場合があります。

① User Support Tool ([mf4270-nvXXX-c1-ust.exe]*) を、ダブルクリックします。

* XXX はファームウェアのバージョンにより異なります。

👤 重要

- ・ファームウェアをバージョンアップするには、管理者権限を持つユーザとしてコンピュータにログオンする必要があります。
- ・お使いのコンピュータで、アプリケーションプログラムが実行されていないことを確認してください。実行されている場合は終了してください。

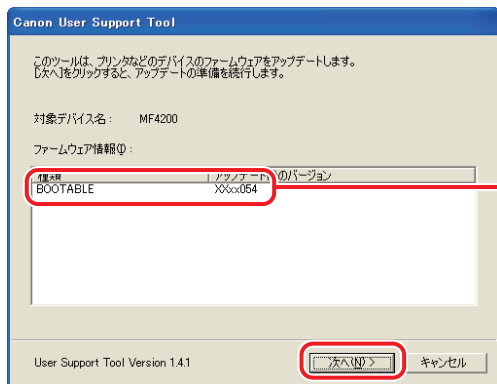
📝 メモ

対応していない OS で User Support Tool を起動した場合、対応していない OS であることを示すエラーメッセージが表示されます。

User Support Tool に対応した OS で起動しなおしてください。（→ 1-1 必要なシステム環境：P.1）



2 更新するファームウェアのバージョンを確認します。

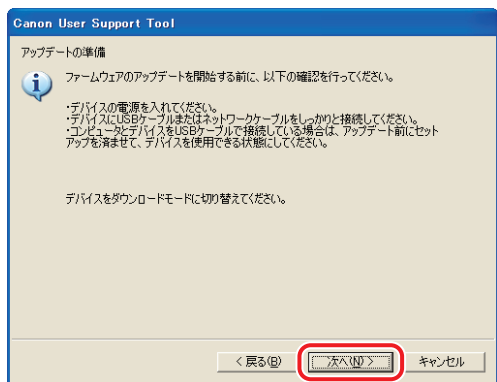


更新するファームウェア
(実際の表示内容はこの画面と異なる場合があります)

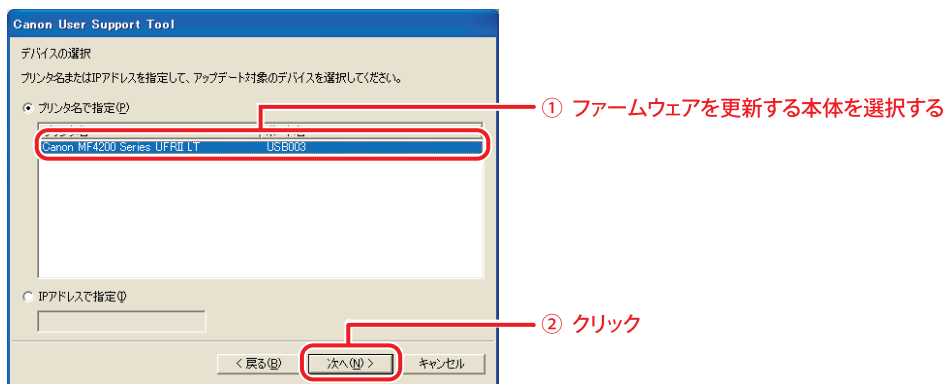
更新する種類とバージョンを必ずメモしてから
「次へ」をクリックしてください。

このメモはファームウェアの更新完了後にバージョンを確認するために使用します。

3 「次へ」をクリックします。

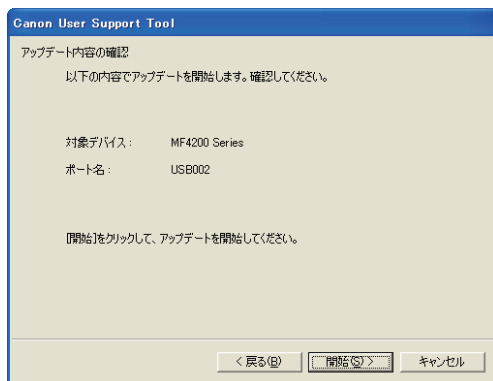


4 アップデート対象となる本体を選択します。



USB ケーブルで接続した場合の画面です。LAN ケーブルで接続した場合は、「LAN 接続の場合」(→ P. 7) を参照してください。

5 [アップデート内容の確認] 画面が表示されたら、本体をダウンロードモードに切り替えます。ただし、ここではまだ、[開始] をクリックしないでください。



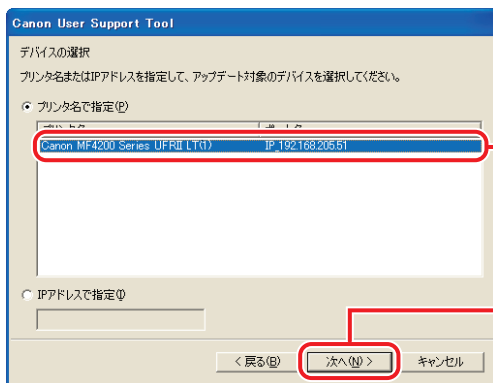
重要

- 同時に複数台のファームウェアを更新することはできません。複数台を更新する場合は、1 台ずつ更新してください。
- ファームウェアを更新する本体が表示されないときは、「1-2 ファームウェア更新前の確認と準備」(→ P. 2) の内容を再確認してください。



LAN 接続の場合

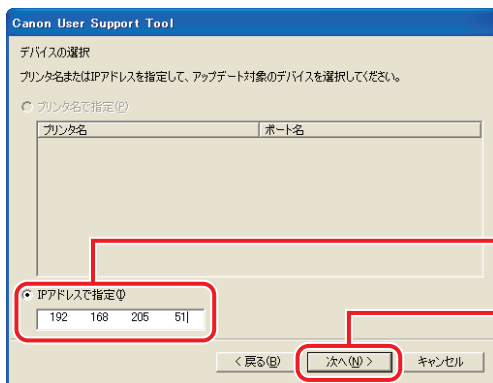
LAN ケーブルで接続した場合は、以下の画面が表示されます。



① ファームウェアを更新する本体を選択する

② クリック

LAN 接続で本体が表示されていない場合は、本体の IP アドレスを直接入力してください。



① [IP アドレスで指定]を選択する

② 本体のIP アドレスを入力する

③ クリック

メモ

本体に設定された IP アドレスの確認の詳細については、本体に付属の「スタートアップガイド」を参照してください。

2-2 本体をダウンロードモードに切り替える

続いて本体をダウンロードモードに切り替えます。

① [初期設定／登録] キーを押します。

② [+] または [-] を押して<システム カンリ セッテイ>を選択し、[OK] を押します。

メニュー
12 システム カンリ セッテイ

システム管理暗証番号が設定されている場合は、テンキーを使って番号を入力したあと、[OK] を押します。

③ [+] または [-] を押して<ファームウェア コウシン>を選択し、[OK] を押します。

システム カンリ セッテイ
5 ファームウェア コウシン

④ 本体がダウンロードモードに切り替わりました。操作パネル画面には、<シバラク オマチクダサイ>が表示されるので、ファームウェアの更新を実行してください。

シバラク オマチクダサイ
タイキチュウ...

重要

ダウンロードモードに切替えた後、1分間何も操作をしないと、ディスプレイが待受画面に戻ります。待受画面に戻ってしまった場合は、再度、ダウンロードモードに切り替えてください。

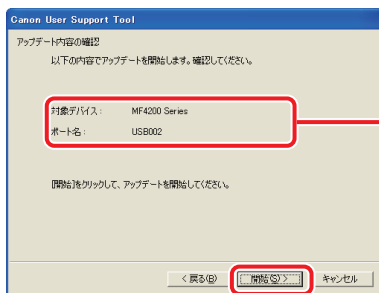
メモ

操作パネルの詳細については、本体に付属の「操作ガイド（基本編）」を参照してください。

2-3 ファームウェア更新を実行する

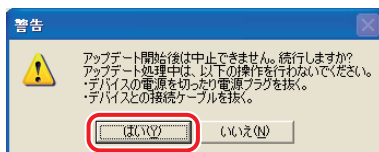
ダウンロードモードに切り替えたら、更新を実行します。

1 「開始」をクリックします。

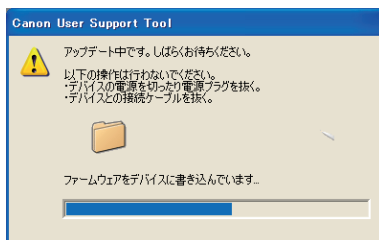


ファームウェアを更新する本体機種

2 「はい」をクリックします。



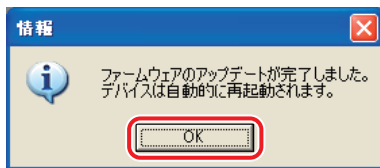
3 アップデートが開始されます。



重要

- 次の場合は、「3 困ったときには」(→ P.13)を参照してください。
 - ファームウェアの更新中に USB ケーブルまたは LAN ケーブルが抜けてしまった
 - エラーメッセージが表示された
 - 白紙が排紙された
 - 不明なデータがプリントされた

4 [OK] をクリックします。



メモ

ファームウェアの更新が終了すると、本体から「ピーピーピー」と音が鳴り、本体が自動的に再起動します。なお、本体の<オンリョウ チョウセイ>の<ケイコクオン>の設定が<0>になっていると音は鳴りません。

ファームウェアの更新作業が完了しました。

「2-4 本体のファームウェアバージョンを確認する」(→ P. 11) を参照して、ファームウェアが更新されていることを確認してください。

2-4 本体のファームウェアバージョンを確認する

本体のファームウェアバージョンは、ユーザデータリストで確認することができます。
ユーザデータリストは本体の操作パネルを使用して、次の手順でプリントしてください。

- ① [初期設定／登録] キーを押します。
- ② [+] または [-] を押して<レポート セッテイ>を選択し、[OK] を押します。

```
メニュー
11 レポート セッテイ
```

- ③ [+] または [-] を押して<リストプリント>を選択し、[OK] を押します。

```
レポート セッテイ
2 リストプリント
```

- ④ [+] または [-] を押して<ユーザ データ リスト>を選択し、[OK] を押します。

```
リストプリント
9 ユーザ データ リスト
```

- ⑤ <プリントチュウ>のメッセージが操作パネル画面に表示されます。

```
プリントチュウ
```

ユーザデータリストがプリントされます。

3 困ったときには

3-1 ファームウェアの更新中に USB ケーブルまたは LAN ケーブルが抜けてしまった

ファームウェアの更新中に USB ケーブルまたは LAN ケーブルが抜けてしまった場合、コンピュータに以下のメッセージが表示されます。

デバイスの電源が切れているため、アップデートできませんでした。デバイスの電源を入れてアップデートしなおしてください。

処置 [OK] ボタンを押し、本体の電源を切ります。「2-1 User Support Tool を起動する」(→ P.4) から、再度ファームウェアの更新を行ってください。

3-2 ファームウェアの更新開始後に白紙が排紙された、または不明なデータがプリントされた

原因 本体をダウンロードモードに切り替えずにファームウェアの更新を開始した。

処置 「2-2 本体をダウンロードモードに切り替える」(→ P.8) を参照して本体をダウンロードモードに切り替えてください。

3-3 エラーメッセージが表示された

次のようなエラーメッセージが表示された場合は、エラーメッセージに応じた処置を行ってください。

デバイスにファームウェアを書き込みできませんでした。アップデートしなおしてください。

原因 本体にファームウェアを正しく書き込むことができなかった。

処置 ファームウェアの更新をやりなおしてください。

3-3 エラーメッセージが表示された

アップデートするファームウェア内容を照合できませんでした。アップデートしなおしてください。

原因 本体と User Support Tool が正しく通信を行えなかった。

処置 ファームウェアの更新をやりなおしてください。

デバイスからの応答がないためアップデートが中止されました。デバイスが動作中か、他のユーザがアップデート操作をしています。デバイスの状態を確認し、アップデートしなおしてください。

原因 1 本体がプリント中などで動作中のため、ファームウェアの更新を行えなかった。

処置 1 すべての作業（コピー、プリント、ファクス送受信など）が終了するのを待って、実行／メモリランプが消灯するのを確認したあと、ファームウェアの更新をやりなおしてください。

原因 2 他のユーザがファームウェアの更新中のため、ファームウェアの更新を行えなかった。

処置 2 複数のユーザが同時にファームウェアの更新を行うことはできません。ファームウェアの更新は1つずつ行ってください。

原因 3 本体がダウンロードモードになっていなかったため、ファームウェアの更新を行えなかった。

本体をダウンロードモードに切替えた後、1分間何も操作をしないと、ディスプレイが待受画面に戻ってしまいます。

処置 3 「2-2 本体をダウンロードモードに切り替える」（→P.8）を参照して、本体をダウンロードモードに切り替えてから、ファームウェアの更新をやりなおしてください。

ファクスが受信されたため、アップデートが中止されました。アップデートしなおしてください。

原因 本体がファクス受信中等で動作中のため、ファームウェアの更新を行えなかった。

処置 すべての作業（コピー、プリント、ファクス送受信など）が終了するのを待って、実行／メモリランプが消灯するのを確認してください。

次に電話線ケーブルを取り外し、ファームウェアの更新をやりなおしてください。



3-3 エラーメッセージが表示された

アップデートできませんでした。詳しくはデバイスの操作パネルを参照してください。

原因 ファームウェアを正しく読み込むことができなかった。

処置 ファームウェアの更新をやりなおしてください。

デバイスの電源が切れているため、アップデートできませんでした。デバイスの電源を入れてアップデートしなおしてください。

原因 1 本体の電源が入っていない。

処置 1 本体の電源を入れて、ファームウェアの更新をやりなおしてください。

原因 2 コンピュータと本体のサブネットが異なる。(LAN 接続の場合) サブネットが異なると、書き込みタイムアウトが発生し、アップデートできない場合があります。

処置 2 コンピュータと本体が同じサブネット上にある環境で、ファームウェアの更新をやりなおしてください。

アップデート対象以外のデバイスが選択されています。デバイスを選択しなおし、アップデートしなおしてください。

原因 ファームウェア更新の対象ではない本体機種を選択した。

処置 正しくファームウェア更新の本体機種を選択して、ファームウェアの更新をやりなおしてください。

ファームウェアを正しく読み込めませんでした。アップデートしなおしてください。

原因 ファームウェアを正しく読み込むことができなかった。

処置 ファームウェアの更新をやりなおしてください。

このコンピュータでエラーが発生しました。コンピュータを再起動し、ファームウェアをアップデートしなおしてください。

原因 お使いのコンピュータでエラーが発生した。

処置 コンピュータを再起動し、ファームウェアの更新をやりなおしてください。

Canon、Canonロゴは、キヤノン株式会社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標または商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版：Windows 2000

Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版：Windows Server 2003

Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版：Windows XP

Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版：Windows XP

Microsoft® Windows Vista™ operating system 日本語版：Windows Vista

Microsoft® Windows® operating system：Windows